

イノベーションを創り出す事業環境 (産学連携, インセンティブのあり方)

[本 編]

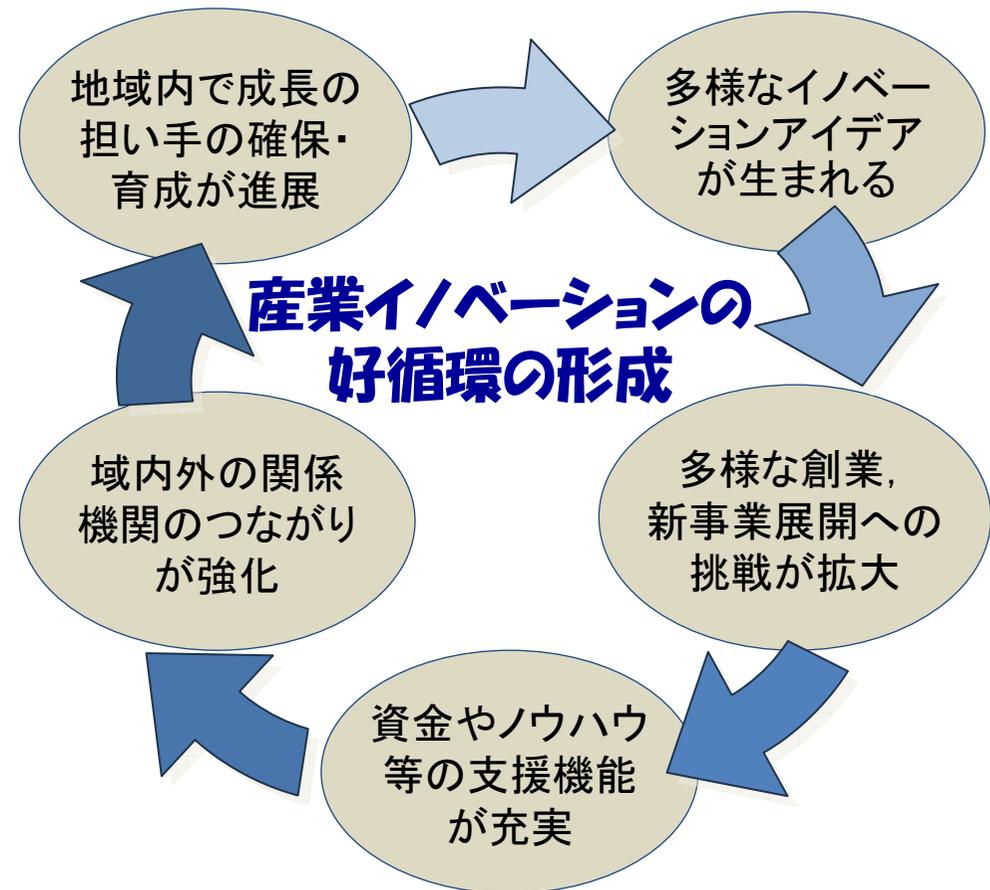
平成25年7月16日
商 工 労 働 局

I 目指すべき姿

産業イノベーションを通じて、魅力ある雇用の維持・創出や、地域経済社会の成長を生み出す社会システムを構築する。

○地域産業を支える各主体がネットワークを構築し、危機意識や機運を共有するとともに、多様な事業展開・研究活動や次代を担う人材の確保・育成に取り組んでいる。

○こうした取組を支える機能や資金共有機能が充実するとともに、こうした取組を根付かせる地域の機能・魅力が備わっている。



II 【今回の論点】 ～地域発産業イノベーションをおこす要素(確認)

地域発の産業イノベーション創出のため危機意識・やる気, 支援環境, 連携・ネットワーク, 人材確保・育成, 企業集積強化, 知の拠点づくりを活性化する取組を強化し, 魅力ある地域基盤づくり(ファミリーフレンドリー等)にフォーカス

区分	要因	要因の説明(例)	
危機意識・やる気	・危機意識, 問題意識, やる気	・関係者間での危機意識・問題意識の共有, 各関係者の積極的な取組の実施	
支援環境	・支援機関	・中核的支援機関の充実, インキュベータの充実	
	・支援人材	・コーディネーター等の人材発掘・確保, 産業支援サービス業従業者の増加	
	・資金供給機能	・金融機関やVC, 企業等からの研究開発や事業化に対する資金提供	
	・法規制・リスク	・優遇税制(低い法人税), 規制緩和の実施	
連携・ネットワーク	・ネットワーク	・産学官ネットワーク, 企業間ネットワーク, 研究者の交流機会	
人材確保・育成	・多様な人材	・リーダー人材, グローバル人材の確保 ・研究者, 経営者, 技術人材の集積 ・外国人の受け入れ体制, 留学生の増加	
企業集積	・核となる企業	・地域産業における中核企業の創出, 企業誘致	
知の拠点	・核となる大学・研究機関	・大学・大学院・研究機関からの優秀な研究者・技術者の輩出	
地域基盤 等	・地域基盤	安 全	・刑法犯が少ない, 災害に強い
		安 心	・医療機関・介護老人福祉の充実, 保育所等の子育て環境の充実
		居 住	・通勤・通学の利便性, 広い住居空間, 物価水準が低い
		インフラ	・都市公園(都心部の緑被状況)・公共交通の充実, 公共下水道の完備
	・地域機能	・小売店舗・飲食店の充実	
	・地域の魅力	・美術館・博物館・進学校が多い, 市場の魅力, 経済集積, 環境都市	
	・地域の多様性・寛容性	・外国人居住者が多い, クリエイティブ人材が多い, 経済文化団体が多い	

II 【今回の論点】 ～地域発産業イノベーションをおこす要素(取組状況)

(1) 現在の取組状況

「ひろしま産業新成長ビジョン(H23.7)」の推進

- ① 新たな産業の育成
- ② 基幹産業の競争力の強化
- ③ アジアを中心とする成長市場を取り込んだ事業展開(アジア戦略)
- ④ 付加価値・競争力を高めるイノベーション力の強化

産業イノベーション創出加速のための当面の施策強化策 (ひろしま発産業イノベーション加速戦略【中間報告】(H25.4))

1 “オール広島”による 連携・ネットワークの強化

- (1)産学金官の強固なパートナーシップの構築
- (2)イノベーション立県へ向けた県民運動の展開
- (3)異分野の融合による新ビジネス創出

2 多様な創業・新事業展開の 支援強化

- (1)創業を拡大する仕組みの構築
- (2)企業成長を後押しする仕組みの強化
- (3)基幹産業の競争力強化
- (4)成長投資を後押しする環境の整備

3 次代を担う 人材確保・育成

- (1)産業人材の確保・育成
- (2)グローバル人材の確保・育成

国内外から多様な人材が集まる魅力ある地域環境／ファミリー・フレンドリーな魅力創造

Ⅱ 【今回の論点】

(2) 今後, さらに検討すべき課題(論点)

世界に誇るイノベーション創出環境を整えるため, 他地域と比べ, 現在必ずしも十分ではない以下の点について, 検討を進めるべきではないか。

- 1 新事業展開などを促すこれからの産学金官連携の姿はどうあるべきか。
また, その実現のためのアプローチはどのようにあるべきか。
- 2 投資促進や人材誘致を図るための新たなインセンティブ(助成, 投融資, 税制等の支援)の仕組みはどのようにあるべきか。

Ⅲ 【論点①-1】新事業展開などを促す『新たな連携』について

近年の地域をとりまく環境の変化や先進地域の状況を鑑みると、さらにインパクトのあるイノベーション創出のための、産学金官渾然一体の新たなパートナーシップの姿を描き、改めて共有すべきではないか。

論点①-1 産学金官連携の目指すべき姿

【つながり, そして描く。】

「企業」「大学」「金融」「行政」などが組織の壁を超え、日常的なコミュニケーションが行われ、現在の産業が抱えている課題解決方策や地域に成長をもたらす将来の姿について、共通の構想が練られている。

【人材を集め, 育てる。】

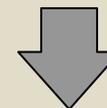
また、こうした構想を具現化する人材の戦略的な集積が図られるとともに、継続的な教育・育成が行われている。

【資金を確保し, 循環する。】

適切なインセンティブのもと、産業界から大学に必要な運営資金が潤沢に供給されるとともに、事業・企業が成長するために必要となる資金が確保され、新たな成長に伴い資金が循環している。

⇒ こうしたイメージを、もっと具体的に描く必要があるのではないか。

新たな価値の
共創
(co-creation)



イノベーション・
エコシステムの実現

Ⅲ 【論点①-1】新事業展開などを促す『新たな連携』について

“目指すべき姿”実現における課題(仮説)

これまでも、次のような、様々な取組を実施しているが、インパクトのあるイノベーション創出に、結びついていない。

- 共同研究・受託研究・寄附講座
- 産学連携推進研究協力会(技術相談・技術者研修会 等)
- 包括的研究協力等の協定
- 人材育成・確保(ものづくりグローバル人財 等)

【つながり, そして描く。】

研修会や異業種交流会等の場で交流の機会はあるが、名刺交換やfacebookなどによるつながりにとどまり、課題解決に向けた共感まで至っておらず、新しいビジネスアイデアを議論する「場」をつくる必要がある。

【人材を集め, 育てる。】

- ・地域において、イノベーションを担う人材を輩出する仕組みを構築する必要がある。
- ・現在の共同研究等の産学連携の取組の多くは、企業側のニーズに基づき大学側で研究を分担実施するという性格が強く、限られた連携となっており、より実質的な連携を行う必要がある。

【資金を確保し, 循環する。】

全国に先駆け、エクイティ資金とハンズオン支援を提供する成長ファンドを整備したが、大学への資金供給や事業化の初期段階へのリスクマネーの供給、更なる成長を目指す株式上場やM&A等への支援機能等が必要である。

Ⅲ 【論点①-2】新事業展開などを促す『新たな連携について』

論点①-2 目指すべき姿の実現のため、どういったアプローチを、どのようなステップで踏むべきか。

“目指すべき姿”へのアプローチ(仮説)

【つながり, そして描く。】

産学金官など多様な組織が集い・共感し、ビジネスコンセプト等を対話・デザインする「場」をつくる。(例:「フューチャーセンター」や「対話型ワークショップ」等)



参考:資料編P16

【人材を集め, 育てる。】

- ・ 地域が一体となって「人材育成センター(仮称)」を立ち上げる。
- ・ 産学が1つ屋根の下等で新分野研究や事業を創出する取組みを進める。



参考:資料編P17

【資金を確保し, 循環する。】

大学への資金供給の拡大や地域におけるファンディングなどを検討するとともに、地域において、株式上場やM&Aなどのイノベーション創出に向けた支援体制を構築する。



参考:資料編P18

IV 【論点②】 新たなインセンティブの仕組みの構築

成長につながる投資活動や人材誘致をさらに進める観点から、法人税に係る実効税率を諸外国並みに引き下げるといった一般的な対策だけではなく、これまで取り組まれていない新たな視点でのインセンティブ制度を検討してはどうか。

分類	例
ダイナミックな事業環境	新規投資に対するインセンティブ ・土地、工場、設備等の取得費用、賃借費用などのコストを軽減 ・アーリーステージへのエクイティ(リスクマネー)供給機能の強化
ファミリー・フレンドリーな支援	県内への事業所等移転に伴う、従業員の移住コストに対するインセンティブ ・転居経費などのコストを軽減
	県外からの転勤に伴う従業員の家族の移転促進のためのインセンティブ ・転居経費などのコストの軽減や家族を含めた定住を促進するインセンティブ
	とりわけ、外国企業については、県内で生活しやすい環境整備及び情報提供の充実 ・生活関連情報全般を外国語で収集できるサイトの充実 ・家族の日常生活のケアができるような仕組みづくり ・医療、出産、子育て、教育、就業等の生活環境の整備・充実
多様な人材の集積	研究者等の優秀な人材を広島へ招聘する際生じるコストに対するインセンティブ ・旅費、滞在経費などのコストを軽減
	進出を検討する外国企業のニーズに応じて、適切なビジネス支援、生活支援サービスを提供
企業投資の促進	立地助成金の要件に満たないような少額投資に対するインセンティブ

※ 別に議論